

2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [熊本市立五福小学校] 担当教諭名 [清田 憲一郎] (6年1組 21名)

交流相手国 [カナダ]

海外学校名 [Fieldcrest Elementary School] 担当教諭名 [Caroline Fair]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	五福の町を発信しよう	10

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	私たちの町を伝え合おう
絵に込めたメッセージ	五福の町や熊本の自慢できる場所を外国の子どもたちに紹介した。そして、一人一人が自分自身を描き、カナダの子どもたちと仲良くなりたいという願いを込めた。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
カナダと気持ちを1つにした構図で完成したことは、外国の子供たちと繋がったような気持ちになった。写真やビデオ、プレゼントなどを交換することで幸せな気持ちになれた。	思っていた以上に時間も費用もかかった。日々の忙しさに作業や報告が遅れたことを自分自身反省した。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
カナダの子供たちも自分たちと同じような考えや行動をすることが分かった。	自分たちと同じこと、違うことを気づかせることは子供たちにとって良いことだと思った。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	2学期 9月	外国語で学習した言い回しで自己紹介のカードを作り学校の施設を紹介しながら自己紹介のビデオを作成した。	初めは恥ずかしがっていたが、何度も練習を重ね上手に言えるようになった。	総合1
テーマ学習	9月	カナダについて自分たちで調べたことを発表し合った。	カナダについては、あまり知らない子供たちだったがいろんなことを知る事ができて良かったと感想を言っていた。	総合1
構図決定	10月	校区や熊本について紹介したいこと、自分達一人一人を描くことを話し合いで決めた。	たくさんのアイデアと活発な話し合いができた。	総合1
壁画制作	11月 12月	下絵を手分けして描いた。また、自分については一度別の紙に描いて写した。	休み時間や放課後も使って描いた。自分自身の絵は、何度も描きなおす子供もいた。	総合6
鑑賞・振り返り	3月	体育館のギャラリーに展示して鑑賞した。	カナダの絵と本校の絵が統一感があった喜んでいた。	総合1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	4	自分たちの住んでいる町を振り返る良い機会となった。
異文化の理解	B	3	調べる時間が十分でなく理解が深まったとは言えない。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	本学級の英語の力は十分と言えず、気持ちをうまく伝えられなかった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	意欲的に情報収集できたと思う。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	意見のぶつかり合いがあった。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	仕事の分担がうまくできていた。
学習を追究する意欲	B	4	活動には意欲的に取り組めた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	なかなか思ったようには描けなかった。
作品を鑑賞する力	B	3	自分たちと同じような内容・彩色で子供たちもその雰囲気満足していた。